

担い手のライフサイクルに応じた支援

タイトル 組合員への J A 合同情報提供会議

J A 名 秋田おぼこ （秋田県）

1 動機 （経緯）	<p>組合員（農業法人・担い手農家）に対する <u>J A 総合事業</u> に関する情報提供を行う取組みです。</p> <p>※平成 24 年度より部門間連携の一環として合同会議を支店単位で開始。</p> <p>※平成 26 年度より全拠点支店（14 支店）にて開催実施。</p> <p>※平成 27 年度以降も継続実施。</p>
2 概要	<p>拠点支店単位で、今後の地域農業を担っていく農業法人、認定農業者を対象として、営農・金融共済・農業機械などの多岐に渡る部門が、その開催時期に見合った情報提供を行います。</p> <p>その後、全体を通しての質疑応答を参加者から受ける形で終了します。</p> <p>また、会議終了後には、参加・不参加者を問わず、フォロー推進として戸別訪問活動を行い、再度 J A 事業に対する意見要望等を聞き取りします。</p>
3 成果 （効果）	<p>会議体を通じて、部門間連携の意識強化・情報共有がより図られることです。</p> <p>フォロー推進にて、資金ニーズを聞き取り、成約に至った案件が有ります。</p> <p>営農・金融部門職員が互いの情報を共有することで各々の訪問活動が充実します。</p>
4 今後の 予定（課題）	<p>今後の地域の核となる「担い手」のサポート・相談機能の強化のため、各部門で構成する「経営支援チーム（仮称）」の体制を構築します。</p> <p>各支店の独自色を活かした「合同会議」も開催する予定です。</p>